

シンガポールにある2つのスタートアップ支援機関と スタートアップ・エコシステムの連携強化に向けた協定を締結しました

阪急阪神不動産株式会社では、関西とシンガポールのスタートアップ・エコシステムの連携をより一層強化することを目的に、シンガポールにある2つのスタートアップ支援機関と、それぞれ協定を締結しましたので、お知らせします。

【ACEとの協定】

2003年にシンガポール政府によって設立され、現在は独立した民間の組織として、同国内外のスタートアップ・エコシステムを発展させ、起業家等の支援活動を行う「Action Community for Entrepreneurship (ACE)」との協定を5月12日(月)に締結しました。本協定により、双方のスタートアップ支援施設の相互利用をはじめ、両国の既存企業などとの会合やイベントの共同開催といった活動を進めてまいります。この活動を通じて、両組織でパートナーシップの強化を図りながら国を跨いだスタートアップの成長を支援してまいります。

【JTCとの協定】

シンガポールにおける産業インフラの開発を担当する貿易産業省(MTI)傘下の政府機関「Jurong Town Corporation (JTC)」との協定を5月20日(火)に締結しました。JTCは、スタートアップ向けのオフィス Launch Pad を所有・運営するほか、LINKプログラム等スタートアップ支援に資する各種取組も実施しています。当社は、本協定を通じてLINKプログラムに加盟し、Launch Pad に入居するシンガポールのスタートアップや大学・研究機関等とプログラム参加の日本のスタートアップとの交流機会を拡大させるとともに、専門知識や知見の共有を図ることでスタートアップの同国での成長を促してまいります。

これらの2つの協定の締結式は、現在、大阪の夢洲で開催されている「大阪・関西万博」の会場内にある「シンガポールパビリオン」で執り行いました。

当社は、関西とシンガポールにおける海外スタートアップ・エコシステムとの連携を強化することで、海外展開を視野に入れたスタートアップが次々と排出される大阪・関西。そして、イノベーションに関する人材が世界各国から集まる大阪・関西を目指していききたいと考えています。



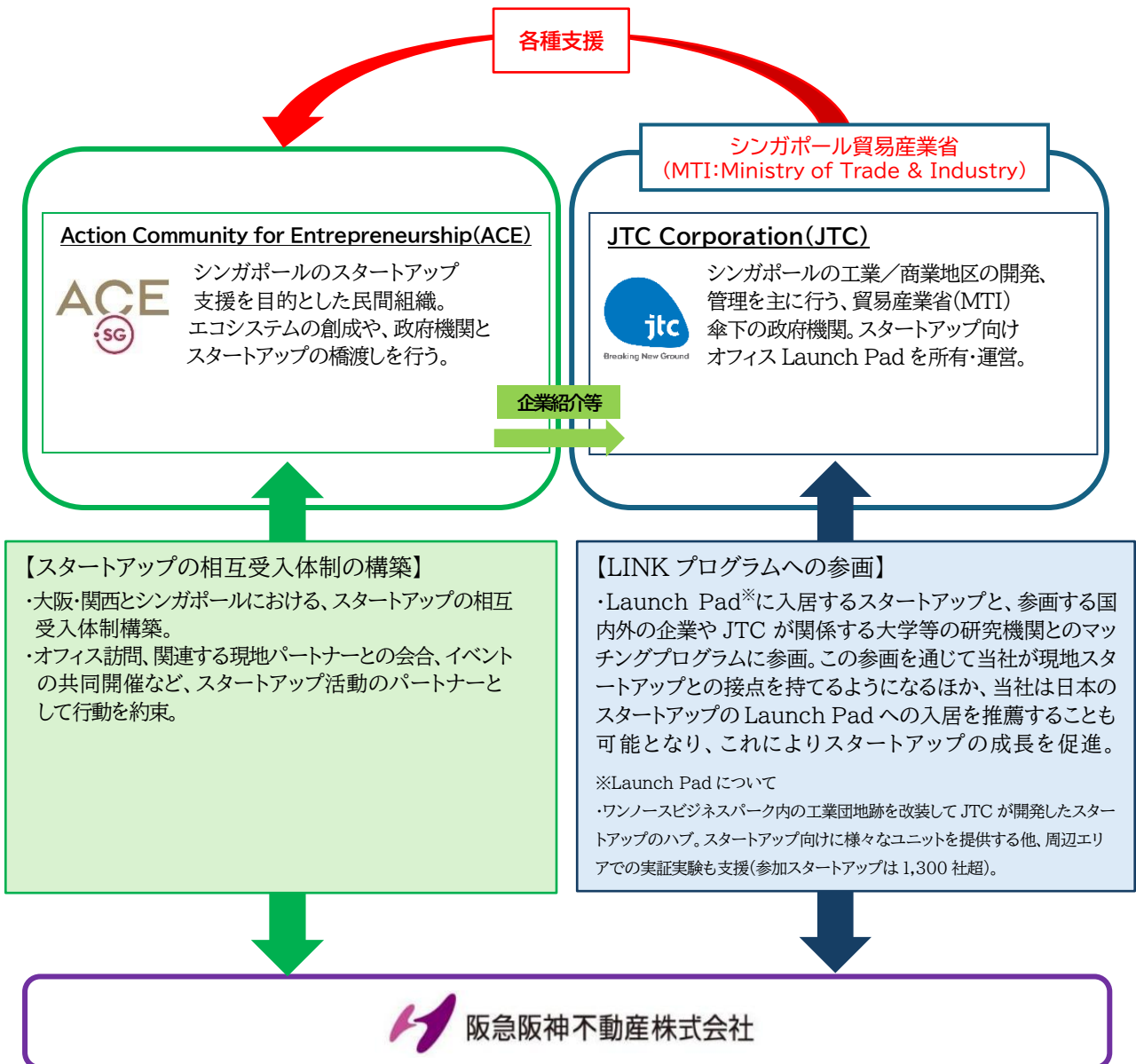
▲当社とACEの協定締結の様子(5月12日)
大阪・関西万博の会場内の『シンガポールパビリオン』にて
〈ACEの代表出席者〉Dingzhi Han氏(写真左)



▲当社とJTCの協定締結の様子(5月20日)
大阪・関西万博の会場内の『シンガポールパビリオン』にて
〈JTCの代表出席者〉Yap Eai-Sy氏(写真前列左)
Christine Wong氏(写真後列左)

◆当社とACE、JTCとの関係性について

当社とACE、JTCによるスタートアップ・エコシステムの連携強化に向けた本協定締結による3者の関係性は、次のとおりです。ACE経由でJTCの各プログラムの紹介が可能であるなど、ACEとJTCは密に連携しており、ACEとJTCを組み合わせることで、関西のスタートアップのシンガポールへの進出と成長が一層期待できます。



(以 上)